

環境管理職員教育のご案内

拝啓 貴法人ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

環境分野について、貴法人におかれましても、経営努力をされ、環境管理・環境保全活動を展開されていることと、存じ上げます。

しかしながら、環境分野は広範囲であり、その上複雑な問題も次々と起ってまいります。

そのために、職員の環境に対する意識の向上を図ると共に、環境の資格者を組織内に設置することは、信頼度の向上にもつながります。

つきましては、環境分野の担当者を育成するために、「環境管理士 通信講座」の受講をご検討いただければと考えております。

団体受講のおすすめ

当会では昭和 45 年より、複雑多様化する環境問題について、環境管理・環境保全活動の指導的な役割を果たす「環境管理士」資格制度を運営し、既に 3 万余名の方が登録され、環境分野で活動の実績を上げています。この実績に基づき、平成 19 年 10 月、環境大臣から人材育成事業（通信講座）及び人材認定事業（資格登録）として登録を受け、以下の環境省ホームページでも紹介されていますのでご参照ください。

<環境省ホームページ> 環境教育の人材育成・人材認定事業データベース
https://edu.env.go.jp/reg/detail/de_25.html

なお、団体受講（2 名以上）の場合は、受講者数に応じて受講料割引の特典が適用されますので、どうか内容をよくご検討のうえ、受講申込みをいただきますよう、お待ちいたしております。

敬具

記

1. 団体受講制度

企業・団体等で 2 名以上の方がまとまって受講すると、一定の割引が受けられる制度です。

2. 団体受講に際しての割引

受講者数	受講料（1人当たり）			割引率	備考
	2 級	3 級	4 級		
1 人	33,000	23,000	16,000	なし	—
2～4 人	31,350	21,850	15,200	5%	面倒な手続きが不要です
5～9 人	29,700	20,700	14,400	10%	
※10 人以上	23,100	16,100	11,200	30%	指定教育機関になった場合

※10 人以上の場合は 10%の割引率ですが、指定教育機関になった場合（登録料 2 万円および年会費 3 万円が必要）、30%の割引率が適用されます。詳しくはお問い合わせください。尚、受講費用、その他について一旦納入された費用については、原則として返金いたしません。特に次のような場合にも、返金いたしませんのでご注意ください。

1. 受講費用を納入した日（銀行振込日、郵便払込日、現金書留送付日）から起算して 15 日以上経過した場合
2. 教材、その他、当会から発送した郵便物を一旦開封した場合
但し、開封後教材等の印刷ミス等については、お申し出があり次第、速やかにお取り換え致します。

3. 申込方法

別紙「環境管理士育成講座 団体受講申込書」に必要事項を記入し、所定の受講料総額の払込取扱票（コピー可）を添付し、送付してください。

以上

環境管理士「WEB 通信講座」のご案内

従来の紙テキストを使用した通信講座について、当会が独自に開発した教材及び資格認定試験問題（添削問題）をWEB化し、eラーニングで受講できるようになりました。個人での受講はもちろんですが、団体での受講にも対応しております。

「生活環境」「環境法令」「経営環境」の全3分野の受講で「2級」、2分野の受講で「3級」、1分野の受講で「4級」を取得できるのは従来の通信講座と同様ですが、WEB通信講座には以下の特徴があります。

◆WEB 通信講座の特徴

申込	すぐに受講開始 クレジットカードによるWEB決済で学習開始までの待ち時間が不要	学習	いつでも・どこでも PC・スマートフォン・タブレットでの学習は場所や時間を問いません
不要	ペーパーレス 現場にも安心、各種郵送が不要 ※テキストはプリントアウトも可能	活用	マイページの活用 学習の進捗状況や資格試験の結果などが一目で確認できます
迅速	迅速な質問・回答 システム上での質問が可能であり従来の通信講座より迅速に回答	手続	各種手続が簡単 各種証明書の発行、変更手続、申請手続などがWEB上で完結

◆受講開始までの流れ

1. お申込み（受講申込フォームからお申込みください。）
2. お支払い（クレジットカードのご利用が可能です。）
3. ID 取得（お支払の確認後、ID が発行されます。）
4. 受講開始（ID の発行後、受講が可能となります）

※団体受講の場合は、お申込み後、手続き方法について当会からご案内いたします。

◆無料体験

日本環境管理協会 HP のトップページより、WEB 通信講座の試用版を無料でご利用いただくことができます。

日本環境管理協会

検索

■ 事業活動 ■

日本環境管理協会は、環境保全に資する人材を育成するために、次のような事業活動を行っています。

1 育成事業

- ・環境管理士通信講座の開講

受講料	4級・・・・16,000円(一分野受講料)
	3級・・・・23,000円(二分野受講料)
	2級・・・・33,000円(三分野受講料)
受講資格	18歳以上(学歴・経験は問いません)
受付	随時

- ・環境管理士通学講座(学校・団体向け)
- ・環境管理士検定の実施(年2回:6月、11月)

2 認定事業

環境管理士通信講座修了者および環境管理士検定合格者に対し、資格審査委員会による厳正な審査に基づき、環境管理士の資格認定を行っています。

■ 資格制度の沿革 ■

- 資格制度開始 1970年(昭和45年)10月
- 資格取得者数 全国30,500余名
(2009年4月現在)
- 特許庁認証登録 第4779941号および第4794453号
(日本で唯一の環境管理士資格として登録済)
- 認定審査団体 NPO法人 日本環境管理協会
(特許庁登録 第4769084号)
- NPO法人格取得 2002年12月
- 環境省 人材認定等事業登録 2007年10月
環境管理士育成講座(通信講座)及び
環境管理士認定事業(資格登録)

「環境管理士」 育成講座 認定事業

環境省事業登録

人材認定等事業(環境の保全に関する知識及び環境の保全に関する指導を行う能力を有する者を育成し、又は認定する事業)登録制度は、一定の基準に適合している事業について、国が登録する制度です。

● 環境管理士育成講座(通信講座)

「環境管理士育成講座」は、「環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律(通称:環境教育推進法)第十一条第四項の規定」に基づき、環境大臣より永年の活動実績が認められ、環境省に登録されています。

● 環境管理士認定事業(資格登録)

また、「環境管理士認定事業」も、環境管理士育成講座と同様環境省に登録されています。したがって、環境管理士資格は信頼のおける資格として、環境保全の推進活動に貢献する環境管理士の評価はますます高まっています。

(環境管理士育成講座)



(環境管理士認定事業)



したがって「環境管理士」資格は、

- ・一生涯あなたの信用を高め、また信頼を深めると共に、環境専門家としての確かな証明となります。
- ・企業、団体、学校等の環境教育の一環として大いに活用できます。
- ・環境ビジネス界で活躍したい方に、環境分野のスペシャリストを目指す方に、また環境ボランティアリーダーとして活躍したい方に等々、活躍の場が大きく広がります。

■「環境管理士」資格取得方法■

「環境管理士」資格の取得方法として、通信講座、検定試験、通学講座の3つの方法があります。

○個人の場合、通信講座及び検定試験により資格取得できます。

○団体の場合、通信講座、検定試験、通学講座のいずれでも資格取得することができます。

環境管理士		資格取得方法		
区分	レベル	通信講座	検定試験	通学講座
1級	高度な専門知識	—	●	●
2級	専門的知識	●	●	●
3級	全般的な知識	●	●	●
4級	一般的知識	●	●	●
5級	基礎的知識	—	●	—
6級	初歩的知識	—	●	—

1級環境管理士資格は、検定試験でのみ取得することができます。

■講座分野と教科科目■

通信講座で環境管理士の資格を取得するためには、次の受講分野の全三分野（8教科科目）のうち一分野、二分野または三分野のいずれかを受講する必要があります。

受講分野	教科科目
生活環境	環境管理入門編（環境管理用語解説）
	生活環境編（生活環境と化学物質用語解説）
環境法令	環境法令編Ⅰ（環境保護の理念と環境法の体系）
	環境法令編Ⅱ（環境法令組織）
	環境法令編Ⅲ（環境保全のための施策）
	環境管理判定概論
	環境管理判定概論（技術編）
経営環境	経営環境編Ⅰ（環境管理・監査）
	経営環境編Ⅱ（事業者の社会的責務と環境管理）
	環境管理実務の進め方

環境管理士育成講座 団体受講申込書

		申込み年月日	平成	年	月	日
貴社名						
ご住所	〒					
電話番号						
連絡ご担当者	部署		氏名			
テキスト送付先	① 会社 ② 自宅 (該当する番号に丸を付けて下さい。)					

1. 受講申込者リスト(個人別の受講申込書を同封の場合は、ご住所、電話は不要です。)

No.	氏名	〒	ご住所	電話番号
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

2. 受講料

級	受講者数	受講料(1人当たり)	受講料総額
2級	(人)	(円)	(円)
3級	(人)	(円)	(円)
4級	(人)	(円)	(円)

のりづけ	(払込取扱票(コピー可)を添付して下さい)
------	-----------------------